

まちのシンボルロード事業

事業の概要

次の3つの機能を併せ持つまちのシンボルロードを整備する。

【安心安全】 歩行者と自転車の分離により、利用者の安心・安全を確保

【環境向上】 木陰の創出や遮熱性舗装の採用など、快適な環境を提供

【緑の創出】 まちのシンボルとなる街路樹の連続化により、潤いある空間を演出

事業の目的と効果

○まちのシンボルロードを整備することで、地域の方々が愛着を持ち、通行する方々が地域らしさを実感できる道路空間を実現する。

○通行環境の一層の充実を図ることで、道路利用者「ゆとり・安心・潤い」を与えることができる。

整備事例：主要地方道さいたま東村山線／新座市東北地内

■施工前



★整備内容

- 自転車通行の安全対策(自転車レーン)
- 環境に優しい舗装(遮熱性舗装)
- 潤いのある空間の演出(街路樹の補植)

■施工後

